

# Auditorium

## (一社)兵庫県測量設計業協会における 砂防施設設計講習会について

ふじた よしひさ  
藤田 宜久

(一社)兵庫県測量設計業協会 専務理事 兼 事務局長

### 1. はじめに

(一社)兵庫県測量設計業協会(略称:兵測協)は、測量及びこれに関連する設計・調査業務を通して兵庫県の県土整備推進の最上流で貢献している県内で業界を代表する唯一の団体であり、現在、136社の会員企業で構成されています。

会員企業は、測量業務を主としていますが、近年は設計業務にも力を入れています。特に、砂防施設の設計業務については、平成29年度から兵庫県のご配慮により、県内企業育成の観点から県内企業に限定して発注して頂いており、受注実績を伸ばしているところです。

しかしながら、経験不足や技術的未熟さ等により協会会員間に格差が生じてきているため、この格差是正と会員のスキルアップを目指して、(一財)砂防・地すべり技術センターのご協力を得て初めて兵測協主催の砂防施設設計講習会を開催しましたので、その概要についてご報告します。

### 2. 講習会の内容

(1) 日時 令和元年6月27日(木)～28日(金)

(2) 場所 兵庫県私学会館 301号室

(3) 講師 (一財)砂防・地すべり技術センター  
総合防災部技術課長 池田 暁彦氏

(4) プログラム

○6月27日(木)

13:30～15:00 砂防事業の概要と災害対応

①砂防事業の概要

②砂防構造物(対策工)

③災害対応任務

15:00～17:00 調査・設計業務における留意点

①現地調査とは

②調査・設計業務における現地調査

③調査・設計業務への反映にあ  
たっての留意点

④業務実施に際しての心得

○6月28日(金)

10:00～12:00 砂防施設設計(土石流対策施設)

①土石流対策の基本

②土石流対策計画

③土石流対策施設の配置

④土石流対策施設の設計

13:00～15:00 砂防基本計画策定指針および土石流・流木対策設計技術指針に基づく計画・設計事例の解説

(5) 受講者数 23社 33名

(6) 受講料 3千円

### 3. 受講者の反応等

受講者は、協会会員企業に属する設計担当者です。出来るだけ踏み込んだ講義内容とし、講師の目が届く範囲に納めるため、定員は先着36名とし1社2名までに限定して募集した結果、23社33名の応募がありました。

講習会は、2日間にわたる長丁場となりましたが、池田先生は、平成30年7月豪雨災害をはじめとした豊富な事例を、パワーポイントを用いて非常にわかり易く説明され、受講者を退屈させませんでした。特に、動画を用いた土石流の解説は、大変迫力があり、受講者も砂防施設の重要性を改めて再認識した様子でした。

池田先生は、設計コンサルタントに在籍されていたこともあるとのことで、我々の立場に立って説明をして下さいました。それにより、受講者は親近感が湧き、また各講義の終わりには質疑応答の時間を設けて頂きましたので、受講者数も33名と少なかったこともあり、こじんまりとして質問しやすい雰囲気で大変良かったと思います。

実際に受講者からも、「わかり易くて良かった」、「今までの講習会と違い、一方通行(ただ単に聞くだけ)でなくて良かった」、「中身の濃い充実した内容で有意義だった」等の肯定的な意見が多く聞かれました。



写真-1 講義風景



写真-2 講義風景

#### 4. おわりに

以上のように今回の講習会が好評でしたので、兵測協では引き続き（一財）砂防・地すべり技術センターのご協力を得て、令和元年12月17日（火）～18日（水）に急傾斜地崩壊防止対策工設計講習会を開催しました。

また、砂防施設設計講習会も来年度以降も続けて欲しいとの要望がありますので、続けていきたいと考えています。

（一財）砂防・地すべり技術センターにおかれましては、引き続きご指導・ご鞭撻方、宜しくお願いします。

#### (参考)

#### (一社)兵庫県測量設計業協会の概要

- ・会 長 朝倉 富征
- ・会員数 136社
- ・役員数 会長1名、副会長2名、専務理事1名、理事12名
- ・職員数 事務職員2名
- ・予 算 4,051万円（令和元年度）
- ・沿 革 昭和54年に設立し、今年設立40周年を迎えました。（平成23年に一般社団法人に認可）

